

商工みはら

三原商工会議所報

第676号

令和5年9月1日発行

第48回三原やっさ祭り「来てみんなさい! 踊ってはじめて三原のやっさ」開催



金曜日やっさ大賞
ガスがええじゃん



今年初! イルミネーションバブル



子どもやっさ大賞
たのうらキッズ



子どもやっさチームによる
Wall Art



土曜日やっさ大賞(企業の部)

三原市湯河原町
親善都市交流踊り連



土曜日やっさ大賞
(一般の部)
栄会

実行委員長お礼のことば

◆祭りを通じ郷土愛を育み、
更なる発展・継承へと繋げる



第48回三原やっさ踊り実行委員会
実行委員長 森岡 信夫

4年ぶりに通常開催した第48回三原やっさ祭りは、やっさ踊りに参加される方はもちろんのこと、観て食べて体験して思う存分に楽しんでいただき、皆さんに「また行きたい、行ってみたい」と思ってもらえる三原やっさ祭りを目指しました。

お祭りの開催にあたり、ご協賛いただきました市民の皆様、事業所の皆様に心より感謝申し上げます。祭りを通じ郷土愛を育み、更なる発展、継承へと繋げて参ります。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。本当にありがとうございます。

4年ぶりの通常開催となった三原やっさ祭りは、8月11日(金・祝)と12日(土)にやっさ踊り、13日(日)に花火大会を開催しました。3日間でのべ5万人の観客を動員し、参加者、観客の一体感を感じられるやっさ祭りとなりました。総踊りでは、老若男女問わず多くの人々がやっさ踊りで久しぶりの「いつもの夏」を心ゆくまで楽しみました。参加者からは「久しぶりにやっさ祭りに参加できて、とても楽しかった」とお声をいただきました。

今年度の初の取り組みとして、サブステージでのイルミネーションバブル、地元高校生による踊りチーム紹介や子どもやっさチームの熱い思いを展示した「Wall Art」等を実施。いつもとちがうやっさ祭りを楽しんでいただくため、いろんな工夫が凝らされていました。

最終日のフィナーレを飾るやっさ花火フェスタでは、天候にも恵まれ、約7,300発の花火が三原の夜空を彩りました。

今月の内容

【2面】ブディングフェスティバル開催

【3面】三原市中小企業優良従業員被表彰者募集

【4面】経営支援GOOD!

【5面】男女共同参画社会づくり表彰候補者募集

【6面】健康経営のススメ

【7面】職場のかんたんメンタルヘルス

【8面】会員さんこんにちは

“プリンのみち” 三原へ

ご当地プディングフェスティバル開催



プディングフェスティバル「ご当地」を開催しました。

8月11日(金・祝)～12日(土)にJR三原駅構内を会場とし、広島みはらプリン参加店から6ブース、県内から2ブース、県外から1ブースが出店し、合計9ブースが地元の食材を使用したこだわりのプリンなどを販売しました。

広島みはらプリンプロジェクト実行委員会(会長：森光孝雅本所会頭)は、4年ぶりの通常開催となった第48回三原やっさ祭りの期間中、初の主催イベントとなる「ご当地



◆来年はさらにパワーアップする予定



催事では初めて出店者が自らの商品を販売

来年はさらに規模を拡大し、“全国”ご当地プディングフェスティバルとして開催する計画にしています。

三原市が“プリンのみち”として認知されるとともに、三原の食材や店舗、まちの魅力を全国に発信するコンテンツとしてプリンを活用したまちおこしを進めていきます。

2023やっさ花火フェスタを終えて

この度の「三原やっさ祭り」を締めくくると「2023やっさ花火フェスタ」が盛会のうちに終わることができました。関係者並びに市民各位のご指導・ご協力の賜物と、心より感謝を申し上げます。また、運営に関して、関係各位に多くのご協賛を賜りましたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。



私は、本所の観光交通委員会より選出され、今年初めて花火委員長を務めさせていただきました。
(本所観光交通委員会 副委員長)

観客の皆様へ、より安心・安全に楽しんでいただくために、打上場所を再検討し、沼田川河口に台船を浮かべての打上げとしましたが、4年ぶりの台船からの打上げであったため、運用から海上警備にいたるまで、試行錯誤の計画策定と実行となりました。

また、「花火フェスタ」を進める中で、観覧会場として公共施設の使用や、交通規制等にご対応いただきました会場近隣の皆様方、また陸上警備では三原市消防団をはじめとしたボランティアの皆様へ、海上では三原市漁業協同組合の皆様へご尽力いただき、改めて様々な方のご協力により成り立っているものであると再認識させていただきました。あらためて、皆様へ感謝申し上げます。

当日は天候に恵まれ、1万人の方にお越しいただくことができ、来場された方にとっても、久しぶりに制限のない「花火フェスタ」をお楽しみいただけたと思っております。

本年度の経験を基に、来年度もより魅力のある「花火フェスタ」となるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

建設部会

三原市行政に関する意見交換会開催

本所建設部会(赤利部会長)は、8月2日(水)に三原市建設行政に関する意見交換会を開催しました。三原市からは建設行政に関わる部長・課長・係長、建設部会からは後藤副会頭、建設部会正副部会長、役員幹事等24名が参加しました。開会にあたり、赤利部会長より「この会は、相互の要望を含め情報共有ができる貴重な機会だと考えております。」と挨拶がありました。

◆三原市の課題について意見交換

- ① 三原内港を含む円一地区の再編事業
- ② 本郷産業団地の企業誘致の状況
- ③ 福山本郷道路(三原～本郷間)の建設

意見交換では、上記の3点について市建設・財務・経済部部長より説明を頂きました。このうち、②本郷産業団地の企業誘致の状況に対しては、建設部会より「雇用

拡大・人口増加・市の活性化でできることがあれば協力していくので、市に対しても早々の企業誘致をお願いしたい」と要望を行いました。



◆三原市の魅力を活かせるまちづくりのために

建設部会からの要望を受け、三原市からは「陸路、空路の交通の流通などのメリットをアピールし、県と連携を図りながら進めていきたい」と説明がありました。

建設部会では、継続して意見交換の場を設け、よりよい三原となるよう活動していきます。



『夢実現』の架け橋になりたい！

しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

三原市中小企業優良従業員被表彰者を募集します！

三原市の中小企業事業所(中小企業基準法 第2条に該当する会社及び個人)で働く人の勤労意欲の高揚をはかり、定着性を高め、今後の事業展開に寄与していただくため、今年も勤労感謝の日にちなみ、永年勤続され、勤務成績優秀な方の表彰を行います。9月29日(金)までに、下記のフォームからお申込みいただくか、同封の推薦書を下記のお問い合わせ先までご提出ください。



なお、今年の表彰式は11月21日(火)16:00から開催する予定です。

◆表彰基準

表彰基準日令和5年10月1日現在において、同一の中小企業の事業所に引き続き在勤し、基準日前1年間に次の各号に掲げる勤務年数に達したもので、事業主または事業団体の長が、所定の手続きにより推薦する従業員を選考の上、表彰いたします。

表彰区分	表彰対象年限	採用年月日	この間に採用された者 (過去に同一区分での受賞を受けた者を除く)
10年表彰	10年以上20年未満	2003(平成15)年10月2日～2013(平成25)年10月1日	
20年表彰	20年以上30年未満	1993(平成5)年10月2日～2003(平成15)年10月1日	
30年表彰	30年以上40年未満	1983(昭和58)年10月2日～1993(平成5)年10月1日	
40年表彰	40年以上	～1983(昭和58)年10月1日	

◆申込フォーム 【URL】 <https://logoform.jp/form/UQ6D/341569>

【QRコード】



こちらから申込

商工会議所のHP

「更新情報・お知らせ」
からも申込フォームに
アクセスできます

◆記念品をご推薦ください

被表彰者へ贈呈する記念品に、市内事業所の自社製品をご推薦ください。
詳細は本所HP・同封のチラシをご覧ください。

◆お問い合わせ 本所(TEL 62-6155)／三原臨空商工会(TEL 86-2238)／三原市商工振興課(TEL 67-6072)

令和5年度会費・特定商工業者負担金 9月期口座振替のお知らせ

本所会費・特定商工業者負担金につきまして、9月期の口座振替を指定されている事業所の皆様へ、8月下旬に「口座振替のお知らせ」をご送付しております。今年度は、9月19日(火)にご指定の口座より振替させていただきますので、ご手配くださいますようお願い申し上げます。

なお、口座に変更がある方、また、会費の納入方法を「納付書による振込」から「口座振替」への変更を希望される方は、本所 総務管理課までお早めにご連絡ください。

◆特定商工業者とは

「特定商工業者」は、「会員」とは異なる国が定めた制度です。毎年4月1日現在において、それまで6ヶ月以上引き続き、本所の地区内(旧三原市)に事業所を所有している一定規模以上の商工業者のことで、該当する事業所は登録が義務付けられています。

この「特定商工業者」は、毎年度「法定台帳」により事業状況を報告する義務があります。「法定台帳」とは、特定商工業者の方が自己の事業の内容を商工会議所に登録する台帳のことで、いわば商工業者の戸籍台帳にあたるものです。

商工会議所は、この「法定台帳」によって商工業者の実態を正確に把握し、商工業者の発展に役立てるよう活用しています。

なお、「法定台帳」は、7月に送付しておりますので、ご提出をお願いいたします。

◆法律による登録義務

- ・①②のいずれかに該当する事業所
 - ①資本金または出資金が300万円以上
 - ②常時使用する従業員数が20人以上
(商業またはサービス業は5人以上)
- ・「法定台帳」の提出

◆特定商工業者負担金

- ・1,000円
- ・法定台帳の管理・作成にかかる費用

◆議員選挙権

負担金(1,000円)で1票

リーグ保証制度のご案内

県内商工会議所の会員様向けの保証制度です。

- 限度額：500万円以内(別途要件あり)
- 保証料率：年0.45%～1.90%(別途割引あり)
- 資金用途：運転資金、設備資金
- 保証期間：7年以内(据置期間6か月以内を含む)
- 担保：原則不要

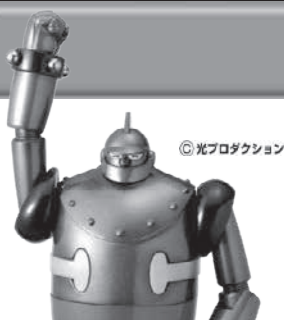
お申込み・お問い合わせ先

広島県信用保証協会
HIROSHIMA GUARANTEE

本所 TEL (082) 228-5501
呉支所 TEL (0823) 21-9281
福山支所 TEL (084) 923-4893
備北支所 TEL (0824) 62-3917



(協会HP)



©光プロダクション



商工会議所を活用して持続化補助金へチャレンジ！ マル経も併用し、新たな販路拡大へ

谷前住建株式会社

〔代表者〕 代表取締役 谷前 秀樹さん
 〔住所〕 三原市木原1-8-1
 〔TEL〕 0848-68-0203
 〔FAX〕 0848-68-0458



◆事業内容を教えてください

弊社は現在地の三原市木原町において、1947年に材木店として創業し、1984年に谷前住建株式会社として法人設立しました。法人を設立して40年を迎えます。

三原市及び近隣エリア在住、主に一般個人の方に向けて①注文住宅事業、②住宅リフォーム事業、③不動産事業を中心に業務を行っています。

戸建て住宅の新築を検討されている方に、住宅用地の紹介、所有地や中古住宅の売買を検討の方に物件紹介、売買価格の査定、リフォーム工事の提案などを行っています。

住宅リフォームは、受注工事は木工事や水廻りのリフォームが中心となりますが、2年前に、外壁塗装リフォームにも力を入れ専用のホームページを作成し、ご相談を受けることが増えてきました。



お客様からのご要望もあり、外壁塗装リフォームのHPを作成。



【三原・尾道外壁塗装.COM】

また、店舗の改装のご相談も受けています。特に、外壁の塗装はお店のイメージを表しますので、お客様との打ち合わせは大切にしています。

◆コロナ禍を経て、新たな「谷前住建」へ

現在の事務所には、ショールームがないため、以前はメーカーが所有する場所をお借りしていました。そのため、コロナ禍では、人数制限や感染拡大防止対策など、思うように利用することができませんでした。その他、事務所から少し離れていることや事務所が手狭なこともあり、この度、近隣の古民家を取得しました。

古民家内に展示スペース、商談スペース、事務所を集約することで、お客様との商談がスムーズにでき、事務作業の効率アップも見込めます。

外観は、昭和時代の古民家ですが、内装は、フローリングの素材を変えたり、ドアの幅や高さなどを変えたり、お客様に実際に見ていただきながら、より家づくりがイメージできるような造りにしています。お客様には、外観と内装のギャップを楽しんでいただいたり、実際に見て、体験して、納得のいく家づくりをしてもらいたいです。

住宅建築を通じて地域の皆様に快適な住空間を提供することが私たちができる社会貢献だと考え、日々業務に取り組み、新たに展示スペースを設け、お客様の要望に応えられるよう準備をされている同社に、本所香田経営指導員が、お話を伺いました。

＼新たにOPENするモデルハウス！10月にはOPENイベント開催予定／



また、コロナ禍では感染拡大予防のため、勉強会の開催、相談会など予約制にすることを余儀なくされ、来店客数は減少しましたが、その分一人一人のお客様に時間をかけて詳細に希望をお聞きすることができるようになりました。

◆商工会議所を活用してみた

「何か活用できる補助金はないですか」と尋ねたのが最初だったと思います。

チャレンジした「小規模持続化補助金」は事業計画をたてることから始まりました。事業計画を作成することは、自社の事業をより考えるきっかけとなりました。

ホームページの作成やコロナ禍におけるリモートでお客様との打合せや相談ができるようになりました。また、外壁専用のホームページも作成しました。

そして古民家の改修工事にかかる費用の一部は、低利な融資制度の「マル経」を利用しました。まずは、商工会議所へ相談をしてみる！ことからですね。



一度関わらせてもらったお家は、「これから先ずっと守らせてもらう」という気持ちで向き合わせてもらっています。という谷前さん

◆これからの谷前住建の目指すところは

改装が終了したら、庭を整備しイベントができるようにしたいと考えています。

家を売る。家を建てるだけでなく、家を守ること、安心して住める場所を提供することを目指しています。

聞き手：本所 経営指導員 香田理絵

三原市男女共同参画社会づくり表彰の候補者を募集します！

男女共同参画社会の推進を積極的に実施している事業者・個人・団体・教育に携わる人を対象に募集します。
(自薦・他薦は問いません)

表彰された場合は、広報、HP等に公表、掲載します。
働きやすい職場環境の企業PRにお役立てください。

令和4年度表彰者

有限会社 大坪(写真右)
医療法人 仁康会
小泉病院(写真左)
表彰式では、市長から
賞状が授与されました。



- 表彰件数 5件以内
- 選考 男女共同参画審議会で審査
- 表彰式 令和6年1月開催予定
- 応募方法 9月29日(金)までに、応募用紙(人権推進課・ホームページに用意)を人権推進課へ持参・郵送・ファックス・電子メールで送付
- お問い合わせ・申し込み
三原市生活環境部人権推進課
三原市港町三丁目5番1号 三原市役所3階
電話：0848-67-6044 FAX：0848-64-4103
Email jinken@city.mihara.hiroshima.jp
HPアドレス <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/22/128005.html>

【二次元コード】



道の駅みはら 神明の里 駅長便

道の駅みはら神明の里・駅長の中田です。
まだ営業もスタートしていない新しい店の未来の空想にふけています。

◆本町のシンボル「山脇邸」で新店、9月27日OPEN！
築百年の古民家「山脇邸」をリノベーションして、まるで小さな「道の駅みはら神明の里」のような2号店をオープンします。

三原は、京都から下関へ続く古の街道「西国街道」の宿場町として栄え、古地図でみるとちょうど街道の「おへそ」に位置しています。

このことから、新店のコンセプトは、「西国街道の東西宿場町からの商品が届けられる」、そして、併設のレストランでは、「街道沿線の東西宿場町のグルメが体験できる」、「西国街道の東西宿場町の観光情報も享受できる」ところ。これが未来へ向けての取り組みになりそうです。



まだまだ準備中！OPENをお楽しみに

東奔西走準備中！新しく生まれ変わった山脇邸でお待ちしております！

◆“究極の地産地消”を目指した新店 どうぞ御鼻厶にそんな隠れたミッションはさておき、オープンするレストランでは、地元飲食店からの逸品を募り、その惣菜を盛り込んだ三原の飲食店名のサブタイトルがついたランチプレートを提供する予定です。そう、まさに“究極の地産地消”メニューになっています。

また、物販コーナーでは、「だるま」をあしらった商品をラインナップし、三原を全力アピール。農作物コーナーは、道の駅みはら神明の里スタッフ厳選！おすすめの季節商品だけを陳列。

テイクアウトでは三原のソフトクリーム「みはらみるく」をアレンジした「夜パフェ」を昼に楽しめます。他、おいしいラテなどで、少し切れのよい店づくりで、スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしています。



テイクアウトコーナーについて相談中

9月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応 経営相談	5日(火)・19日(火)・26日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業環境変化対応 雇用労働相談	21日(木) 13時～16時	社会保険労務士
事業承継・M&A	20日(水) 13時～17時	広島県事業承継継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	28日(木) 13時～17時	(一社)広島県発明協会

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

三原市中小事業者エネルギー価格高騰対策支援金のお知らせ

- ◆受付期間：令和5年8月7日(月)～令和5年10月31日(火)
- ◆申請書類：市HPからダウンロード もしくは市役所3階303会議室、各支所にて配布
- ◆問い合わせ：市役所3階303会議室
☎ 080-4672-0443 080-4672-4015



支援費用
無料

テレワーク・DX戦略をトータル支援！

専門家が中小企業等のお悩みを解決します

自社のDX推進に課題を抱えている県内中小企業等を対象に
テレワークに関する助言のほか、生産性向上につながるICTの活用等、企業の状況に応じてさまざまな観点から提案・支援を行います。



テレワーク 課題解決 広島県 検索



健康経営のススメ

Vol.3

「働きやすさ」×「やりがい」＝「働きがい」を实践

『健康経営』を考える上で、社員の働きやすさ(衛生要因)とやりがい(内発的動機要因)を両立させ、「働きがい」につなげることが大切です。

今回は、「食のイノベーションを通じた人づくりの会社」を標榜している、(株)八天堂の代表森光孝雅氏にお話を伺ってみました。



(株)八天堂
代表取締役
森光 孝雅氏

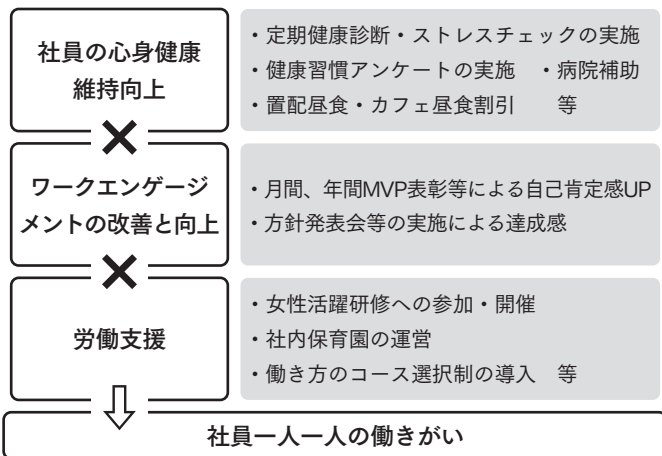
◆健康経営に取り組もうと思ったきっかけ

八天堂の信条(クレド)は、“八天堂は社員のために お品はお客様のために 利益は未来のために”です。食のイノベーションを通じて、社員の成長による人づくりを目的として取り組んでいたところ、アクサ生命保険(株)さんからお声かけいただき、「人づくり」の手段のひとつとして、健康経営を考えるようになりました。

◆『健康経営』を考える上で、大切にしていること

(株)八天堂では、働きやすさ(衛生要因)とやりがい(内発的動機要因)を両立し、「働きがい」につなげられるよう、「社員の心身健康維持向上」「ワークエンゲージメントの改善と向上」「インクルージョンと労働支援」の3軸で活動をすすめています。

【取り組み例(一部)】



◆週休3日制を導入予定

創業90周年を節目として、来年度4月から、兼ねてより計画していた週休3日制を導入することにしました。

これからの企業に必要なのは「イノベーション」、つまりアイデア。良いアイデアが生み出されるためには、仕事とリフレッシュする時間のメリハリが必要です。今後、社員の方には、心身を休めたり、自己研鑽・自己投資の時間として感性を豊かにしてもらい、仕事に励んでもらう。個の力が高まり、集まって会社の力となり、ひいては地域の活性化につながると思います。



◆『健康経営』は一日にして成らず

健康経営の取り組みは、一朝一夕でできるものではありません。ただ、目標を設定し、少しずつでもいいから継続することで、効果は出てくると感じています。

健康経営優良法人やブライツ500に認定されることは、あくまでも「人づくり」という目的を達成するための手段です。大切なのは、経営者、社員が心身ともに健康で、会社が活性化し、それが波及して、周囲の皆様に貢献できること。今後、三原で健康経営の輪が広がり、たとえ業種が違ったとしても、「健康経営」という新たなつながりのコミュニティができれば、さらに三原も活性化していくと感じています。

株式会社八天堂

住所：三原市宮浦3-31-7
電話：0848-62-2645



その他健康経営の取り組みについてはこちら



※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

協会けんぽ広島支部加入の事業主の皆様へ

※健康経営はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

約14,000社の
中小企業が取得!

健康経営優良法人2024

に申請を
しませんか!



「健康経営優良法人認定制度」とは、経済産業省と日本健康会議が特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。認定を受けると「ロゴマーク」が使用可能になります!会社のイメージアップとして、ぜひ申請してみませんか。

ロゴマークについて



健康経営優良法人
Health and productivity

(赤色：大規模法人部門)

(緑色：中小規模法人部門)



社員の健康づくりに
積極的な優良企業として
社内外にアピールできます!

申請はホームページから

ACTION! 健康経営

検索

※健康経営優良法人の認定には「ひろしま企業健康宣言」の
エントリーが必須です。
※健康経営優良法人の申請には申請料金が掛かります。

お問合せ先



全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

TEL:082-568-1014(企画総務グループ)
受付時間:平日8:30~17:15



本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子



法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構(メンタルアップマネージャ資格認定機関)代表理事、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。現在は防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで年間120件以上の講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』(サンマーク出版)ほか多数。

山梨県 西菓子舗
TEL.64-8383

令和5年9月21日(木)～9月30日(土)

秋の交通安全運動

スローガン

**「まずはみんなで安全確認！
みんなで守ろう交通ルール」**

会員さん こんにちは!



仕事で輝いている“今、その時” 残してほしい 吉原写場 吉原 章典さん

◆「大人」だって、「大人」だから、写真を楽しんでほしい
 “写真館”と聞くと、ついマタニティフォトや、お宮参り、七五三の記念写真など、「子どものためのもの」というイメージがあります。でも、「その時」が一瞬で過ぎてしまうのは、大人も同じですよ。私たち吉原写場では、子どもだけでなく、「今、仕事で輝いているその時」の大人の方にも、ぜひ写真を残して、あなたの「その時」を楽しんでほしいと思っています。



◆企業経営者のポートレート
 無料撮影活動を始めました
 一度離れた地元に戻り、現在三原の魅力を再発見中です。その活動の一環として、「三原を支える人」に会い、経営者の方のいきいきとした写真を撮る活動を無料で行っています。被写体の方の雰囲気に合わせて、カラーやモノクロ写真を撮らせてもらっています。

(株)アデーション 田尻 様
 柔らかい雰囲気の田尻さんはカラーで撮影

最終的に撮らせて頂いた写真を使った、写真展を開催できたらと考えています。写真展で飾られた写真を見て、「三原の企業って、こういうところがあるんだ」と三原の人に知ってもらおう。それが自分にとっての地域貢献になると思っています。

◆あなたの人生の岐路に、一枚
 今年で53回目になる敬老の無料撮影なども実施しています。吉原写場では、人生の岐路を記念にするお手伝いをしています。あなたの「その時」、撮影いたします。

お気軽にお問合せください!



サロン・ド・ベル 大坪様
 あえてシックでモダンな雰囲気
 のモノクロ写真で一枚

吉原写場

住所:三原市古浜1-9-12
 電話:0848-62-2238



【LINE登録】



【HPはこちら】

このコーナーは、掲載費無料で会員様に自由に使用いただけます。何か紹介したいことがあれば、お気軽にお問合せください。(☎0848-62-6155)

第20回三原浮城まつり ~逸品市~ イベント出展のご案内

今年20回となる三原浮城まつりは、11月5日(日)に三原城跡歴史公園、JR三原駅周辺で開催します。この度、本所では地元の物産品・特産品を主とした物販ブースを設けますので、出品したい方を募集します。

- ◆出店場所 JR三原駅南側 三原駅前噴水広場周辺
- ◆出品資格 三原商工会議所・三原臨空商工会 会員事業所に限ります
- ◆販売形態 委託販売
- ◆出展料 売上金額の10% イベント終了後担当者より連絡いたします。
- ◆販売商品 1事業所1商品とします。事業所の一押し商品をご出品ください

※食品の場合、出店者が実際に販売している包装済みの加工品とします
 ※常温品・認定みはらプリンを除く冷蔵品・雑貨品の販売となります

出品を希望・検討される場合、詳細な要項をお送りしますので、お気軽に担当者までご連絡ください

【お問い合わせ】三原商工会議所 商業・まちづくり委員会 事務局 TEL:0848-62-6155



小規模事業者
 の資金調達を
 支援します!!

無担保・無保証人・低金利

0.5%の利子補給が
 受けられます

マル経 融資制度

商品・材料仕入資金、買掛金決済、支払手形決済資金に、また機械設備・車両の購入・店舗改装資金など、金額の大小にかかわらずご遠慮なくご相談ください。 ※利率は令和5年8月15日現在

資金用途	返済期間	融資限度額	金利
運転資金	7年以内 (据置1年以内)	2,000万円 ※1,500万円を超える場合は、 一定の要件があります。	1.09% ※0.59%の利子補給で実質 年利率0.59%(3年間)
設備資金	10年以内 (据置2年以内)		

- 担保・保証人は必要ありません。また手数料も一切不要です。
- 固定金利なので、借入期間中に金利が変動することはありません。
- 秘密厳守となっておりますので、他人に知られることはありません。
- 現在、この融資をご利用中の方でも重複利用、借り換えができます。悩むより、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 本所 経営指導課 TEL62-6155

本所新入職員 入所

本所では、9月1日付けで下記の1名を採用しました。

何卒よろしくお願ひいたします。



総務管理課
 富田 麻友

発行所/三原商工会議所 編集/情報化委員会
 〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
 TEL 62-6155(代) FAX 62-5900

印刷所/三好印刷株式会社